



UNIVERSAL SERIAL BUS

ELECOM

セキュリティ&パーティション機能付 USB 2.0フラッシュメモリ MF-AU2xxxシリーズ MF-AWU2xxxシリーズ Stylo インストールマニュアル

■本マニュアルの内容

表 面	ご使用前に セキュリティ機能について パーティション機能について 本製品について
	パソコンと接続する Windows® 7で使用する Windows Vista®で使用する Windows® XPで使用する Windows® Meで使用する Windows® 2000で使用する
裏 面	USB Flash Diskフォーマットツールを使用する USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする USB Flash Diskフォーマットツールを起動する セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする
	仕様とユーザーサポート 仕様 製品に関するお問い合わせ

■はじめに

このたびは、セキュリティ&パーティション機能付USB2.0フラッシュメモリ MF-AU2xxxシリーズ/MF-AWU2xxxシリーズ をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は、パソコンのUSBポートに接続してデータを読み書きするフラッシュメモリです。また、パスワードを設定してデータを保護したり、メモリ容量を分割して2個のリムーバブルディスクとして使用することもできます。
本インストールマニュアルは、本製品のセットアップについて説明しています。ご使用前に本インストールマニュアルをよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってください。

■安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。

■ご使用にあたって

- 本製品に保存されているソフトウェア「USB Flash Diskフォーマットツール」について、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。誤って削除するとセキュリティ機能およびパーティション機能が使用できなくなりますので、注意してください。
- 本製品をフォーマットするときは必ず専用のソフトでフォーマットしてください。
- 製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に実行される場合があります。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出る場合があります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに約1分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
- 本製品の挿抜の前には、タスクトレイまたは通知領域上で、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。ファイルが消失してしまう恐れがあります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイや休止状態、スリープ状態には対応しておりません。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

■ご購入時の状態について

- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、1つのリムーバブルディスクとしてお使いになる場合はフォーマット(初期化)をおこなう必要はありません。また、ご購入時はパスワードは設定されていません。
- ご購入時には、ソフトウェア「USB Flash Diskフォーマットツール」(FORMAT(.EXE))が保存されています。

- 一度本製品内からデータを削除すると、復元することはできません。
- セキュリティ機能およびパーティションを設定するときは、本製品に保存されている「FORMAT(.EXE)」をパソコンのデスクトップまたはフォルダから実行すると、セキュリティ機能のパスワードが正常に設定されません。また、フラッシュメモリのフォーマットによって、フラッシュメモリの「FORMAT(.EXE)」が消去されます。必ず、パソコンのデスクトップまたはフォルダに「FORMAT(.EXE)」をコピーしておいてください。詳細は、「USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする」(裏面)以降をお読みください。

ご使用前に

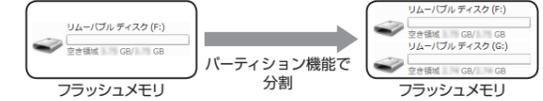
セキュリティ機能について

本製品には、パスワードを設定してデータを保護するセキュリティ機能が装備されています。万一、本製品を紛失したり、盗まれたりしたときにも、第三者から大事な情報を守ることができまますので、持ち運ぶことが多い本製品でも安心して使用できます。

- パスワードは絶対に忘れないように管理してください。正しいパスワードを入れることができないことによる、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

パーティション機能について

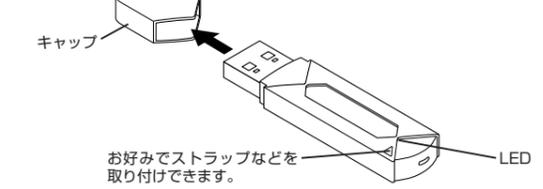
データを読み書きするためのフラッシュメモリのメモリ容量を2つに分割するパーティション機能が装備されています。本製品を2つのリムーバブルディスクとして使用できるようになります。



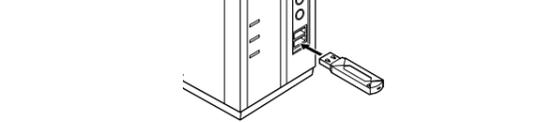
- ドライブ文字(アルファベット)はご使用環境により異なります。

本製品について

■各部の名称



■パソコンのUSBポートに接続するときは



- USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 本製品をパソコンに接続したときに、本製品の内容または自動再生画面が表示される場合があります。

パソコンと接続する

- セキュリティ機能およびパーティションを設定するときは、本製品に保存されている「FORMAT(.EXE)」をパソコンのデスクトップまたはフォルダから実行する必要があります。「FORMAT(.EXE)」をフラッシュメモリ上から実行すると、セキュリティ機能のパスワードが正常に設定されません。また、フラッシュメモリのフォーマットによって、フラッシュメモリの「FORMAT(.EXE)」が消去されます。必ず、パソコンのデスクトップまたはフォルダに「FORMAT(.EXE)」をコピーしておいてください。詳細は、「USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする」(裏面)以降をお読みください。

Windows® 7で使用する

- 本製品のキャップを取りはずします。
- パソコンのUSBポートに接続します。USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。
- 通知領域にインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



- デバイス認識中およびデータ転送時にLEDが点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スリープ状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

- 本製品を読み書きしている状態(LED:点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 本製品を読み書きしていないこと(LED:消灯)を確認します。
- 通知領域にある アイコンを左クリックします。
- 通知領域に が表示されている場合は、 をクリックすると が表示されます。
- 表示されたメッセージをクリックします。



- 本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(seriesの取り出し)をクリックしてください。

- 次のメッセージを確認後、本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。



Windows Vista®で使用する

- 本製品のキャップを取りはずします。

- パソコンのUSBポートに接続します。USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。

- お使いのパソコンがUSB2.0に対応していない場合、「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージが表示されます。これは、本製品はUSB2.0に対応していますが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品はUSB2.0ではなく1.1の速度で動作します。

- 通知領域にインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



- デバイス認識中およびデータ転送時にLEDが点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スリープ状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

- 本製品を読み書きしている状態(LED:点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 本製品を読み書きしていないこと(LED:消灯)を確認します。
- タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 表示されたメッセージをクリックします。



- 本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB大容量記憶装置デバイス)をクリックしてください。

- をクリックします。
- 本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。

Windows® XPで使用する

- 本製品のキャップを取りはずします。

- パソコンのUSBポートに接続します。USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。

- お使いのパソコンがUSB2.0に対応していない場合
- サービスパック1以前のときは「高速ではないUSBハブに接続している高速USBデバイス」のメッセージが表示されます。
- サービスパック2のときは「さらに高速で実行できるデバイス」のメッセージが表示されます。

これは、本製品はUSB2.0に対応していますが、接続したUSBポートがUSB2.0に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品はUSB2.0ではなく1.1の速度で動作します。

- タスクトレイにインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。



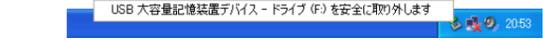
- デバイス認識中およびデータ転送時にLEDが点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

- 本製品を読み書きしている状態(LED:点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 本製品を読み書きしていないこと(LED:消灯)を確認します。
- タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 表示されたメッセージをクリックします。



- 本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB大容量記憶装置デバイス)をクリックしてください。

- 次のメッセージを確認後、本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。



Windows® Meで使用する

- 本製品のキャップを取りはずします。

- パソコンのUSBポートに接続します。USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。

- ダイアログボックスに「新しいハードウェアに必要なソフトウェアをインストールしています。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。

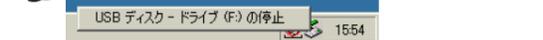
- デバイス認識中およびデータ転送時にLEDが点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

- 本製品を読み書きしている状態(LED:点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 本製品を読み書きしていないこと(LED:消灯)を確認します。
- タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 表示されたメッセージをクリックします。



- 本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USBディスク)をクリックしてください。

- ボタンをクリックします。
- 本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。

Windows® 2000で使用する

■Windows® 2000のバージョンの確認

Windows® 2000で本製品をお使いになる場合は、Windows® 2000のバージョンがサービスパック4以降である必要があります。次の手順でWindows® 2000のバージョンを確認します。

- デスクトップにある[マイコンピュータ]アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。システムのプロパティが表示されます。



- Windows® 2000のバージョンを確認します。サービスパック4以降である必要があります。サービスパック1～3の場合は、Windows Updateを使用して、Windows® 2000を最新のバージョンにバージョンアップしてください。バージョンアップの手順については、お使いのパソコンの取扱説明書やパソコンメーカーまでお問い合わせください。

■パソコンに接続する

- 本製品のキャップを取りはずします。
- パソコンのUSBポートに接続します。USBポートの上下方向に注意して接続してください。自動的に本製品の認識が開始されます。認識の完了後に使用できます。2回目以降は挿入するだけで使用できます。
- ダイアログボックスに「新しいハードウェアが見つかりました。」とメッセージが表示され、自動的に認識されます。これで本製品とパソコンの接続は完了しました。
- デバイス認識中およびデータ転送時にLEDが点滅します。

■取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

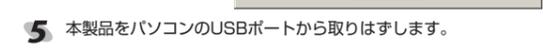
- 本製品を読み書きしている状態(LED:点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 本製品を読み書きしていないこと(LED:消灯)を確認します。
- タスクトレイにある アイコンを左クリックします。
- 表示されたメッセージをクリックします。



- 本製品以外に他のUSB機器やPCカードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(USB大容量記憶装置デバイス)をクリックしてください。

- ボタンをクリックします。
- 本製品をパソコンのUSBポートから取りはずします。



USB Flash Disk フォーマットツールを使用する

⚠ セキュリティ機能を設定するときに、フラッシュメモリがフォーマットされます。完全にデータが消去されますので、大切なデータは事前にデスクトップ等にバックアップしてください。また、本製品以外のリムーバブルディスク(USBメモリなど)は、必ず取り外してから設定を開始してください。

USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする

本製品に保存されているソフトウェア「USB Flash Diskフォーマットツール」(FORMAT(EXE))は、パソコンのデスクトップまたはフォルダから実行する必要があります。「FORMAT(EXE)」をフラッシュメモリ上から実行すると、セキュリティ機能のパスワードが正常に設定されません。また、フラッシュメモリのフォーマットによって、フラッシュメモリの「FORMAT(EXE)」が消去されます。次の方法で、必ず「FORMAT(EXE)」パソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーしてください。

- 1 マイコンピュータなどからパソコンに接続した本製品にアクセスします。例えば、パソコンの最後のドライブがEの場合、本製品は「リムーバブルディスク(F:)」と表示されます。
- 2 本製品内の「FORMAT(EXE)」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーします。



USB Flash Diskフォーマットツールを起動する

⚠ 本ソフトは、USBフラッシュ上では正常に動作しません。

「USB Flash Diskフォーマットツール」を起動する前に、「USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする」(上記)をお読みになり、「FORMAT(EXE)」をパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーしておいてください。

⚠ Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000では管理者(Administrator)権限でご使用ください。(USBフラッシュとしては使用可能です。)

- 1 本製品をパソコンに接続します。
- 2 パソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーした「FORMAT(EXE)」をダブルクリックします。「USB Flash Diskフォーマットツール」が起動し、メイン画面が表示されます。

⚠ 本製品内の「FORMAT(EXE)」をダブルクリックしても起動できませんが、正しくご使用できません。必ずパソコンのデスクトップまたはフォルダにコピーした「FORMAT(EXE)」から起動してください。

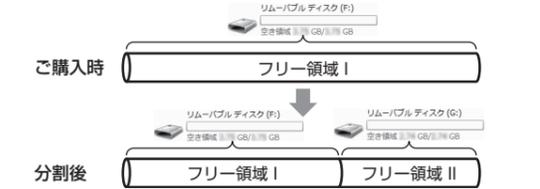
- ①プロパティ
割り当てられたドライブと容量が表示されます。
- ②[分割設定]タブ
メモリ容量を分割し、フォーマット(初期化)します。詳細は、「パーティション機能を使ってメモリ容量を分割する」をお読みください。
- ③[セキュリティ設定]タブ
パスワードの設定されたリムーバブルディスクを作成し、フォーマットします。詳細は、「セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする」をお読みください。
- ④[オプション]タブ
フォーマットの種類を設定します
- ⑤ブートタイプ(Windows 98のみ)使用しません。
- ⑥フォーマット機能
・クイックフォーマット
必要最低限の処理だけをおこない、短時間でフォーマットします。
・フォーマット
データを完全に消去し、フォーマットします。



パーティション機能を使ってメモリ容量を分割する

- ⚠ ご購入時はメモリ容量は分割されていません。リムーバブルディスクは1つです。
 - ドライブ文字(アルファベット)はご使用環境により異なります。
- ⚠ パーティションを設定するときに、フラッシュメモリがフォーマットされ、データが消去されます。「FORMAT(EXE)」および書き込んだデータはパソコンのデスクトップやフォルダにバックアップしておいてください。詳細は、「USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする」をお読みください。

パーティション機能を使って、フラッシュメモリのメモリ容量を2つに分割できます。次の例では、パソコンの最後のドライブをEとしています。その場合、「フリー領域 I」が「リムーバブルディスク(F:)」、「フリー領域 II」が「リムーバブルディスク(G:)」となります。



- 1 「USB Flash Diskフォーマットツール」を起動し、「分割設定」タブをクリックします。
- 2 「フリー領域 I」と「フリー領域 II」の間のツマミをドラッグし、「フリー領域 II」と「フリー領域 II」のメモリ容量を調整します。

- 「フリー領域 II」は、最小3MBのメモリ容量になります。「フリー領域 I」をOMBとして、「フリー領域 II」のみのメモリ容量を作成することはできません。
- 「シングル・パーティション・フォーマット」のチェックがはずれていることを確認してください。

- ⚠ 分割したメモリ容量を1つに戻す場合は、「シングル・パーティション・フォーマット」をチェックし、手順3に進んでください。

- 3 [フォーマット開始]をクリックします。
- 4 右の画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

- 5 右の画面が表示されるので、[OK]をクリックします。メモリ容量が分割された2つのリムーバブルディスクが作成されます。

⚠ 本製品をパソコンから取りはずすまでは、「フリー領域 I」のリムーバブルディスクのみが使用できます。

- 6 本製品をいったんパソコンから取りはずします。次回パソコンに接続したときから、メモリ容量が分割された2つのリムーバブルディスクを使用できます。

セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする

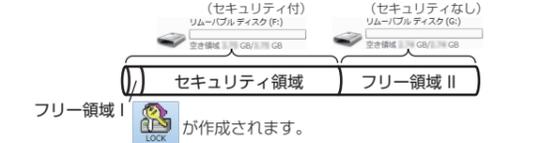
⚠ スタンバイや休止状態またはスリープ状態には対応しません。本製品は、スタンバイや休止状態またはスリープ状態からの復帰で正しく動作しない場合があります。パソコンのマニュアルなどを参照して、スタンバイや休止状態またはスリープ状態の設定を解除して使用してください。もし、本製品を使用中にスタンバイや休止状態またはスリープ状態になってしまった場合は、復帰後に本製品をいったん抜いて、再度挿し直してください。

- ⚠ ご購入時はパスワードは設定されていません。
 - ドライブ文字(アルファベット)はご使用環境により異なります。

- ⚠ セキュリティ機能を設定するときに、フラッシュメモリがフォーマットされ、データが消去されます。「FORMAT(EXE)」および書き込んだデータはパソコンのデスクトップやフォルダにバックアップしておいてください。詳細は、「USB Flash Diskフォーマットツールをバックアップする」をお読みください。

パスワードを設定してセキュリティ付のリムーバブルディスクを作成する

セキュリティ機能を使って、セキュリティ付のリムーバブルディスクを作成できます。次の例では、パソコンの最後のドライブをEとしています。その場合、「セキュリティ領域」および「フリー領域 I」が「リムーバブルディスク(F:)」(セキュリティ付)、「フリー領域 II」が「リムーバブルディスク(G:)」(セキュリティなし)となります。



- 1 「USB Flash Diskフォーマットツール」を起動し、「セキュリティ設定」タブをクリックします。
- 2 「パスワード保護開始」をチェックし、各項目を入力します。

- ①新しいパスワードを入力
任意のパスワードを半角英数字8文字以内で入力します。
- ②新しいパスワードの確認
①で入力したパスワードを再度入力します。

- ③パスワードのヒント
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角30文字(全角15文字)以内で入力します。

⚠ 解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- 3 [分割設定]タブをクリックします。

- 4 「セキュリティ領域」の左側にあるツマミをドラッグし、「セキュリティ領域」のメモリ容量を調整します。

- ⚠ 「セキュリティ領域」を最大に設定すると、セキュリティ付のリムーバブルディスクのみ作成されます。セキュリティなしのリムーバブルディスク(フリー領域 II)は作成されません。

- 「セキュリティ領域」を調整した後で、「フリー領域 I」と「フリー領域 II」の間のツマミをドラッグすると、「フリー領域 I」と「フリー領域 II」のメモリ容量を調整できます。ただし、ロックを解除すると「フリー領域 I」から「セキュリティ領域」の表示に切り替わり、「フリー領域 I」の読み書きができなくなります。注意してください。
- 「セキュリティ領域」は、最小3MBのメモリ容量になります。
- 「フリー領域 I」は、最小3MBのメモリ容量になります。
- 「シングル・パーティション・フォーマット」のチェックがはずれていることを確認してください。

- 5 [フォーマット開始]をクリックします。
- 6 右の画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

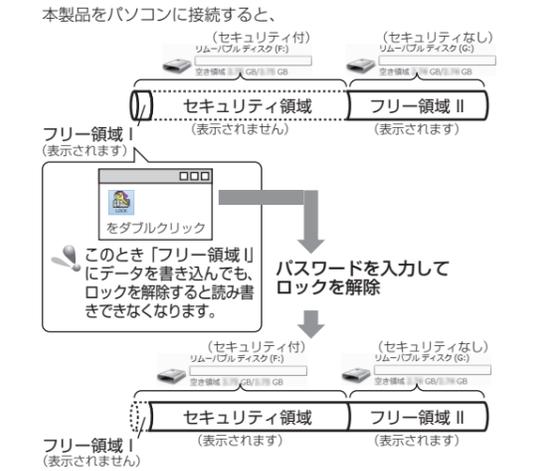
- 7 右の画面が表示されるので、[OK]をクリックします。セキュリティ付となしとの2つのリムーバブルディスクが作成されます。セキュリティ付リムーバブルディスクの「フリー領域 I」のみが表示され、ドライブ内に「LOCK(EXE)」が作成されます。この「LOCK(EXE)」を使用して、パスワードのロック/ロック解除、変更ができます。次回パソコンに接続したときから、セキュリティ付のリムーバブルディスクを使用できます。

ロックを解除してデータを読み書きする

セキュリティ付リムーバブルディスクにアクセスする場合は、次の手順でロックを解除します。

- ⚠ セキュリティ付リムーバブルディスクがロックされているときは「フリー領域 I」が表示され、ロックを解除すると「セキュリティ領域」が表示されます。

次の例では、パソコンの最後のドライブをEとしています。その場合、「セキュリティ領域」および「フリー領域 I」が「リムーバブルディスク(F:)」(セキュリティ付)、「フリー領域 II」が「リムーバブルディスク(G:)」(セキュリティなし)となります。



- 1 マイコンピュータなどからパソコンに接続した本製品のセキュリティ付リムーバブルディスクにアクセスします。例えば、パソコンの最後のドライブがEの場合、「リムーバブルディスク(F:)」となります。

- 2 本製品内の「LOCK(EXE)」をダブルクリックします。「USB Flash Diskログインツール」が起動し、メイン画面が表示されます。

- ①プロパティ
割り当てられたドライブと容量が表示されます。
- ②ディスク状態
ディスクの状態が表示されます。
 - ロック : パスワードによってロックされています。
 - アンロック : ロック解除されています。

- 「USB Flash Diskログインツール」を起動したとき、セキュリティ付リムーバブルディスクがロックされていないときは、タスクトレイにアイコンが表示されます。
- アイコンをダブルクリックして、「USB Flash Diskログインツール」のメイン画面を表示できます。
- アイコンを右クリックして、次の操作ができます。
 - ロック : ロックします。
 - パスワードを変更 : パスワードを変更できます。詳細は「パスワードを変更する」を参照してください。
 - 終了 : 「USB Flash Diskログインツール」を終了します。

- 3 「パスワードを入力」にパスワードを入力し、「アンロック」をクリックします。

- ⚠ 「ヒント」を設定している場合は、ヒントが表示されます。

これでデータの読み書きができるようになりました。

- 3 「パスワードを入力」にパスワードを入力し、「アンロック」をクリックします。

- ⚠ 「ヒント」を設定している場合は、ヒントが表示されます。

これでデータの読み書きができるようになりました。

パスワードを変更する

現在設定されているパスワードを変更することができます。

- 1 「USB Flash Diskログインツール」を起動し、「パスワードを変更」をクリックします。

- 2 右の画面が表示されるので、各項目を入力して、「適用」をクリックします。

- ①現在のパスワード
現在のパスワードを半角英数字8文字以内で入力します。
- ②新しいパスワード
新しい任意のパスワードを半角英数字8文字以内で入力します。
- ③パスワードの確認
②で入力したパスワードを再度入力します。
- ④ヒント
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角30文字(全角15文字)以内で入力します。

⚠ 解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

- 3 右の画面が表示されるので、[OK]をクリックします。

これでパスワードが変更されました。

仕様とユーザーサポート

仕様

対応OS	Windows 7/Windows Vista(~ SP2)/XP(~ SP3)/2000(SP4)/Me
同梱物	マニュアル 1枚
インターフェイス	USB 1.1/2.0
外形寸法	約 幅67.0×奥行17.6×高さ9.9 mm
重量	約9.0g
最大転送速度	480Mbps (理論値)

製品に関するお問い合わせ

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084465
FAX : 0570-050-012
[受付時間]
9:00 ~ 19:00
年中無休

保証規定

■保証内容
1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。

- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけなかった場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(シシート・納品書など)をご提出いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

4. 弊社修理センターへご送付いただく場合は送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。

■免責事項
8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金上限とさせていただきます。

9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

セキュリティ&パーティション機能付USB 2.0 フラッシュメモリ

MF-AU2xxxシリーズ
MF-AWU2xxxシリーズ **Style**
インストールマニュアル
2010年4月10日 第9版

- 本インストールマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本インストールマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本インストールマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万が一不明な点がございましたら、弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows 7、Windows Vista及びWindowsロゴは、Microsoftの企業グループの商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。